

# 令和3年度事業計画

## 第1 基本方針

我が国は、超高齢・人口減少社会を迎え、労働力の確保が大きな課題となっており、宮城県における人口の推移をみると、平成15年(2003年)の約2,371千人をピークに減少へ転じ現在まで続いてきている。令和12年(2030年)には約2,143千人まで減少し、センター会員の中心となる65歳から74歳までの人口も減少に転じると推計されています。

この大幅な少子高齢化及び労働力人口不足の傾向に対し、「高齢法」の改正により令和3年4月からは、事業主に対し70歳までの定年引き上げや継続雇用制度の導入などの措置を講ずる努力義務が設けられ、シルバー会員数にも大きな影響を及ぼすことが懸念される。更には、なかなか収束の見えない新型コロナウイルス感染に於いては今後も各方面での影響が予測される。

このような困難の中、当シルバー人材センターは第3次中期計画の最終年度として、この期間の実績等をPDCAサイクルに基づき検証しながら、基本理念の「自主・自立・共働・共助」のもと、より公益性を高めるとともに関係機関のご支援・ご協力をいただきながら魅力あるセンターを目指し、特に女性会員の加入促進とそれに向けた就業機会の提供を図り、高齢者の豊富な経験や知識を有効に活用できる環境づくりに取り組み、地域から信頼されるシルバー人材センターの構築に努めて参ります。

また、「安全はすべてに優先する」を最重要課題として、積極的に研修会・講習会等を開催し、事故の未然防止を図るとともに、コロナ感染症の状況を注視しつつ、会員及び役職員の安全な就業活動が十分生かされるセンターの運営を目指します。

## 第2 事業目標

令和3年度事業推進にあたり下記により具体的目標を設定し推進する。

会 員 数	240 人
受 注 件 数	720 件
受注契約金額	68,000千円
就 業 延 人 員	12,000人
就 業 率	87.0%
粗 入 会 率	3.00%
派 遣 延 人 員	4,500人
派遣契約金額	25,500千円

## 第3 実施事項

### 1 就業開拓事業

大和町及びその周辺地域の住民のニーズに応えるために、会員及び役職員が連携を取りながら会員の増加と就業先及び派遣先の開拓を積極的に行い、新たな就業分野の拡充に努める。

#### (1) 会員の増強促進

- ① 入会説明会の回数の増加（夜間説明会、女性限定説明会）
- ② マスコミ等を利用した会員勧誘の実施
  - ・新聞、町広報、ポスターを活用した入会案内
  - ・センターホームページを活用した入会案内
  - ・チラシの全戸配布による入会案内
- ③ 地域班における地域に密着した勧誘運動の実施
- ④ 女性部会による女性を対象にした勧誘運動の実施（ポスティングなど）
- ⑤ 退会防止対策の推進

#### (2) 就業機会の拡充

- ① 会員の就業希望とマッチさせる為に、広く就業募集情報を提供
- ② 会員及び役職員一体となって魅力を感じる職種の開拓
- ③ 発注者の期待に応えられる技能、技術向上の為の講習会の実施
- ④ 会員自身によるリピーターに対する就業拡大の推進
- ⑤ 会員就業時における広報（シルバー旗の掲示、チラシの配布）
- ⑥ 町と連携し、日常生活支援事業及び空き家管理対策等、地域性を生かした、継続性のある就業体制の構築を図る

#### (3) 派遣業務の拡充

- ① サポート担当職員による就労先の開拓
- ② 派遣元責任者(当センター)による派遣会員に対する研修会の開催
- ③ 派遣担当職員の外部研修会への派遣
- ④ 宮城県シルバー人材センター連合会との連携
- ⑤ 手数料の見直しの検討（派遣先へ働きかけ）
- ⑥ 衛生委員会の開催(必要時)

## 2 普及啓発事業

大和町及び周辺住民に向けて、「高齢者の生きがいつくり」や「社会・地域貢献」に取り組んでいるシルバー人材センターの事業を、広く周知・理解してもらうことは、新規会員加入や就業先拡大にとっても重要であり、各種の広報手段を利用して効果的な普及啓発に努める。

### (1) 地域に対する普及啓発

- ① マスコミ等を利用した普及啓発活動の実施
  - ・新聞、町広報、ポスターを活用した案内
  - ・センターホームページを活用した案内
  - ・チラシの町内全戸配布による案内
- ② 会員・役職員一体となった普及啓発活動の実施
- ③ 奉仕活動による普及啓発活動の実施

### (2) 就業先拡大のための普及啓発

- ① サポート担当職員と職員の連携による広報活動
- ② 役員による企業、関係団体への普及啓発活動
- ③ イベントへの参加等による普及啓発活動

## 3 研修・講習事業

入会予定者及び会員が、シルバー事業の趣旨や理念を理解して就業・参加できることと、発注者のニーズに対応できる技術を身につけ、安全に就業することは、シルバー人材センター事業の基本です。会員は当センターや外部団体が企画・運営する講習会・研修会に、積極的に参加することが求められ、企画・運営に当たる担当者は、実質的で効果的な講習会開催に努める。

### (1) 資質向上を図る講習会の開催

- ① 入会説明会（毎月3回の開催）
- ② 窓口接遇、マナー講習会
- ③ コンプライアンス（法令遵守）講習会

### (2) 技術向上を図る講習会の開催

- ① 草刈機械取扱講習会
- ② 植木・剪定講習会

- ③ 襖・障子・網戸張り講習会
- ④ ハウスクリーニング（施設・一般家庭）講習会
- ⑤ パソコン講習会
- ⑥ 介護研修会（外部主催）

### （3）安全就業に係わる講習会

- ① 刈払機作業従事者安全衛生教育講習会（外部主催）
- ② チェーンソー従事者安全教育講習会（外部主催）
- ③ 安全運転講習会（自動車及び自転車講習）
- ④ 高齢者（75歳以上）安全運転講習会
- ⑤ 救急救命講習会
- ⑥ 社用車・資器材等取扱講習会

## 4 調査研究事業

会員及び発注者の率直な声に耳を傾け、そのニーズと期待に応える事は、センター事業を進めるうえで不可欠な事です。調査の中で求められた発注者に対するサービス内容の充実や改善に努める事は、会員の就業率を高めることに繋がることから、調査研究は計画的に実施し、その検討結果については、有効活用に努める。

- ① お客様の満足度調査
- ② 会員の意識と仕事とのマッチングに関する調査
- ③ 未就業会員の現況調査
- ④ 先進地等の視察による事例研究の実施
- ⑤ 女性会員が希望する職種の調査

## 5 相談事業

大和町及びその周辺地域住民と会員の為に、常時就業相談窓口を設置し、就業等に関する情報提供に努める。

- ① 入会説明会における就業相談の実施
- ② チラシ・パンフレット等による就業情報の提供
- ③ 窓口における就業相談
- ④ 派遣元責任者（当センター）による就労相談

## 6 安全就業推進事業

「安全はすべてに優先する」の標語のように、事故なく安全に就業することはセンターにとって最も重要な課題と認識し、就業上の安全保持、交通事故防止、健康管理等、会員の安全への意識向上に努める。

### (1) 安全就業の体制強化

- ① 安全・適正就業委員会の充実強化
- ② 安全パトロールの充実強化
- ③ 安全就業に係わる講習会の開催
- ④ 安全就業推進大会の開催
- ⑤ 健康検診結果表による健康確認

### (2) 適正就業ガイドラインの遵守

- ① 自主点検等による適正就業への取組み
- ② 就業先訪問等による適正就業の確認
- ③ コンプライアンス（法令遵守）の意識向上

## 7 奉仕活動

公共施設の環境整備や清掃活動、地域の行事に協力するなど社会貢献と会員相互の交流の機会を図る。

- (1) 大和町まほろば夏まつりに参画
- (2) 町内の公共施設の除草、草刈り、庭木剪定等の奉仕作業の実施
- (3) 災害等における緊急的なボランティア活動への参加
- (4) 地区内の各行事、文化活動への参加・協力

## 8 創立10周年記念事業（延期に伴う）

- (1) 創立10周年記念式典の開催
- (2) 創立10周年記念誌の発行

## 9 中期計画進捗状況の検証

- (1) 第3次中期計画の進捗状況をP D C Aサイクルにより検証を行い次年度に反映させる
- (2) 第4次中期計画策定のため中期計画策定委員会を立ち上げ計画について協議を行う

※ PLAN（計画）・DO（実行）・CHECK（評価）・ACTION（改善）

## 10 年間行事計画

月	行 事 名	開 催 場 所	参加対象者
通 年	・理事会（基本的に月1回）	吉岡コミセン	役員
	・専門部会（必要の都度）	吉岡コミセン	役員
	・衛生委員会（必要時）	吉岡コミセン	衛生委員
	・入会説明会（毎月第2火曜日・ 毎月第3火曜日夜間）	吉岡コミセン	入会希望者
	・女性限定入会説明会 （毎月第2水曜日）	吉岡コミセン	入会希望者
	・地域班・職群班・女性部会議（随時）	吉岡コミセン	会員
4	・社用車, 資器材取扱講習会	ひだまりの丘	利用会員
	・施設クリーニング講習会	未定	希望会員
	・安全運転講習会（自転車）	まほろばホール	自転車利用会員
	・安全・適正就業委員会	吉岡コミセン	安全・適正就業委員
	・草刈機械取扱講習会	ひだまりの丘	草刈班、希望会員
5	<b>【会員加入促進月間】</b>		
	・監事監査会	吉岡コミセン	監事、理事長ほか
	・接遇講習会(コンプライアンス含)	吉岡コミセン	各就業先別会員
	・お客様アンケート（～8月）		依頼者
	・定時総会	まほろばホール	全会員
	・安全パトロール①	各就業現場	安全・適正就業委員
6	・普通救命講習会(黒川消防署)	ひだまりの丘	希望会員
	・植木剪定講習会	未定	植木班・希望会員
	・網戸張り講習会	ひだまりの丘	希望会員
	・安全パトロール②	各就業現場	安全・適正就業委員
7	<b>【安全就業強化月間】</b>		
	・役員研修会（外部講師）	吉岡コミセン	全役員
	・安全運転講習会（自動車）	富谷自動車学校	希望会員
	・安全パトロール③	各就業現場	安全・適正就業委員

8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・奉仕活動（まほろば夏まつり）</li> <li>・会員だより発刊</li> <li>・安全パトロール④</li> </ul>	まほろばホール 吉岡コミセン 各就業現場	全会員 広報委員 安全・適正就業委員
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・草刈機械取扱講習会</li> <li>・安全・適正就業委員会</li> <li>・安全パトロール⑤</li> </ul>	未定 吉岡コミセン 各就業現場	草刈班、希望会員 安全・適正就業委員 安全・適正就業委員
10	<b>【普及啓発促進月間】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上期監事監査会</li> <li>・パソコン講習会</li> <li>・ハウスクリーニング講習会</li> <li>・植木剪定講習会</li> <li>・奉仕活動（清掃作業）</li> <li>・中期計画策定委員会</li> <li>・安全パトロール⑥</li> </ul>	吉岡コミセン 吉岡コミセン 未定 未定 ひだまりの丘 吉岡コミセン 各就業現場	監事、理事長ほか 希望会員 希望会員 植木班、希望会員 全会員 計画策定委員 安全・適正就業委員
11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創立10周年記念事業</li> <li>・障子・襖張り講習会</li> <li>・先進地研修</li> <li>・安全パトロール⑦</li> </ul>	まほろばホール ひだまりの丘 未定 就業現場	全会員ほか 表具班、希望会員 役員、班長等 安全・適正就業委員
12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者(75歳以上)安全運転講習会</li> <li>・安全・適正就業委員会</li> <li>・会報発刊作成検討会</li> </ul>	富谷自動車学校 吉岡コミセン 吉岡コミセン	希望会員 安全・適正就業委員 広報委員
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シルバーたいわ発刊</li> <li>・年間配分金明細書発送</li> </ul>		町内全世帯 就業会員
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全就業推進大会（講演等）</li> <li>コンプライアンス研修含む</li> </ul>	研修センター	全会員

# 令和3年度 収支予算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科目	令和3年度予算額	令和2年度当初予算額	増減額	備考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1. 経常増減の部</b>				
<b>(1) 経常収益</b>				
<b>受託事業収益</b>	68,000,000	68,500,000	△ 500,000	
受取配分金	57,440,000	57,800,000	△ 360,000	就業会員への配分金、交通費収益
受取材料費	5,000,000	5,100,000	△ 100,000	就業に要する材料等を購入するための収益
受取事務費	5,560,000	5,600,000	△ 40,000	就業機会提供に係る手数料収益
<b>労働者派遣事業収益</b>	2,380,000	2,300,000	80,000	
労働者派遣事業収益	2,380,000	2,300,000	80,000	派遣事業手数料収入
<b>受取会費</b>	740,000	790,000	△ 50,000	
正会員受取会費	720,000	750,000	△ 30,000	3,000円×240名
賛助会員受取会費	20,000	40,000	△ 20,000	4団体
<b>受取補助金等</b>	19,600,000	19,478,000	122,000	
受取連合交付金	9,800,000	9,739,000	61,000	国庫補助金
受取市区町村補助金	9,800,000	9,739,000	61,000	大和町補助
<b>受取寄付金</b>				
受取寄付金				
<b>特定資産運用費</b>	1,000	1,000	0	
特定資産受取利息	1,000	1,000	0	特定資産積立にかかる利息
<b>雑収益</b>	10,000	10,000	0	
受取利息	1,000	1,000	0	普通預金利息
雑収益	9,000	9,000	0	
<b>経常収益計</b>	90,731,000	91,079,000	△ 348,000	
<b>(2) 経常費用</b>				
<b>事業費</b>	90,540,000	89,646,000	894,000	
支払配分金	57,440,000	57,800,000	△ 360,000	就業会員に対する配分金、交通費
支払材料費等	4,000,000	4,400,000	△ 400,000	就業に伴う材料等諸経費
役員報酬	400,000	0	400,000	役員報酬
給料手当	7,200,000	7,480,000	△ 280,000	職員給与・諸手当
法定福利費	1,200,000	1,217,000	△ 17,000	社会保険料
退職給付費用	124,000	124,000	0	職員退職給付引当積立
中退共掛金費用	502,000	502,000	0	中退共掛金
福利厚生費	85,000	107,000	△ 22,000	職員健康診断料
臨時雇賃金	2,171,000	1,992,000	179,000	臨時職員給与
研修費	40,000	50,000	△ 10,000	会員訓練費
会議費	15,000	30,000	△ 15,000	
旅費交通費	145,000	363,000	△ 218,000	役職員等旅費
通信運搬費	865,000	974,000	△ 109,000	郵送料・電話代等
減価償却費				

科目	令和3年度予算額	令和2年度当初予算額	増減額	備考
什器備品費	100,000	119,000	△ 19,000	備品購入等
消耗品費	1,045,000	1,067,000	△ 22,000	事業実施に係る消耗品費
修繕費	350,000	155,000	195,000	備品修繕費
印刷製本費	638,000	672,000	△ 34,000	会報・チラシ等
光熱水料費	110,000	100,000	10,000	施設等光熱費
賃借料	3,027,000	3,055,000	△ 28,000	車両・施設等家賃
保険料	1,335,000	1,320,000	15,000	会員シルバー保険
諸謝金	6,555,000	5,765,000	790,000	講習会諸謝金・臨時職員賃金
租税公課	423,000	414,000	9,000	消費税、印紙代
支払負担金				
組織活動助成費	150,000	150,000	0	地域班助成金8班
委託費	2,180,000	1,135,000	1,045,000	OA機器保守他委託料
教材費	30,000	30,000	0	
支払利息				国庫補助金借入利息
支払手数料				
貸倒損失				
雑費	410,000	625,000	△ 215,000	
<b>管理費</b>	<b>4,875,000</b>	<b>4,431,000</b>	<b>444,000</b>	
役員報酬	930,000	0	930,000	理事会等役員報酬
給料手当	795,000	778,000	17,000	法人管理に係る職員給与等
法定福利費	130,000	125,000	5,000	” 職員社会保険料
退職給付費用	16,000	16,000	0	” 職員退職給付引当金
中退共掛金費用	50,000	50,000	0	” 職員中退共掛金
福利厚生費	10,000	12,000	△ 2,000	” 職員健康診断料
臨時雇賃金	139,000	128,000	11,000	” 臨時雇賃金
会議費	30,000	20,000	10,000	” 会議費（総会、理事会）
旅費交通費	50,000	988,000	△ 938,000	” 役職員旅費交通費
通信運搬費	100,000	35,000	65,000	” 郵送代・電話代等
減価償却費				
什器備品費	30,000	11,000	19,000	備品購入代
消耗品費	119,000	136,000	△ 17,000	事務用消耗品費
修繕費	0	10,000	△ 10,000	法人管理に係る備品修繕費
印刷製本費	1,238,000	1,219,000	19,000	” 印刷代（総会議案書等）
光熱水料費	0	10,000	△ 10,000	施設等光熱費
賃借料	195,000	195,000	0	事務所等家賃
保険料	105,000	99,000	6,000	役員賠償責任保険料
諸謝金	120,000	68,000	52,000	講師謝金
租税公課	27,000	26,000	1,000	法人管理に係る消費税
支払負担金	260,000	260,000	0	全シ協会費等
委託費	70,000	35,000	35,000	各種保守料等
支払利息	70,000	70,000	0	国庫補助金借入利息
支払手数料	150,000	100,000	50,000	振込手数料

科目	令和3年度予算額	令和2年度当初予算額	増減額	備考
支払委託金等返還 雑費	241,000	40,000	201,000	各種雑費
<b>経常費用計</b>	95,415,000	94,077,000	1,338,000	
<b>評価損益等調整前当期経常増減額</b>	△ 4,684,000	△ 2,998,000	△ 1,686,000	
基本財産評価損益等 特定資産評価損益等 投資有価証券評価損益等 評価損益等計	0	0	0	
<b>当期経常増減額</b>	△ 4,684,000	△ 2,998,000	△ 1,686,000	
<b>2. 経常外増減の部</b>				
<b>(1) 経常外収益</b>				
固定資産売却益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
<b>(2) 経常外費用</b>				
固定資産売却（除去）損	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
<b>当期一般正味財産増減額</b>	△ 4,684,000	△ 2,998,000	△ 1,686,000	
<b>一般正味財産期首残高</b>	5,750,000	5,854,000	△ 104,000	
<b>一般正味財産期末残高</b>	1,066,000	2,856,000	△ 1,790,000	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
<b>III 正味財産期末残高</b>	1,066,000	2,856,000	△ 1,790,000	

## 収支予算書に係る注記

### 1. 投資活動及び財務活動に関する見込み

(単位：円)

科目	令和3年度予算額	令和2年度当初予算額	増減	備考
<b>【投資活動収支の部】</b>				
<b>〈投資活動収入〉</b>				
<b>特定資産取崩収入</b>	1,200,000	1,200,000	0	
退職給付引当資産取崩収入	0	0	0	
財政運営資産積立取崩収入	0	0	0	
記念事業積立資産取崩収入	1,200,000	1,200,000	0	
特定費用準備資金取崩収入	0	0	0	
特定資産取得資金取崩収入	0	0	0	
<b>投資活動収入計</b>	<b>1,200,000</b>	<b>1,200,000</b>	<b>0</b>	
<b>〈投資活動支出〉</b>				
<b>固定資産取得支出</b>	0	0	0	
什器備品購入支出	0	0	0	
電話加入権購入支出	0	0	0	
<b>特定資産取得支出</b>	140,000	140,000	0	
退職給付引当資産取得支出	140,000	140,000	0	
財政運営資産積立取得支出	0	0	0	
記念事業積立資産取得支出	0	0	0	
特定費用準備資金支出	0	0	0	
特定資産取得資金支出	0	0	0	
<b>投資活動支出計</b>	<b>140,000</b>	<b>140,000</b>	<b>0</b>	
<b>【財務活動収支の部】</b>				
<b>借入金収入</b>	0	0	0	
短期借入金収入	0	0	0	
<b>財務活動収入計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>〈財務活動支出〉</b>				
<b>借入金返済支出</b>	0	0	0	
短期借入金返済支出	0	0	0	
<b>リース債務返済支出</b>	0	0	0	
リース債務返済支出	0	0	0	
<b>財務活動支出計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

2. 金融機関からの短期借入計画は、4,000,000円とする。

3. 債務負担額について（令和3年度）

	(令和3年度)	(契約期間)
ｽｽﾞｷ ｷﾞャﾘ (4WD) ﾀﾝﾌﾟ	180,840	令和3年～令和4年
ｽｽﾞｷ ｷﾞャﾘ (4WD) ﾀﾝﾌﾟ	168,960	令和3年～令和5年
ｽｽﾞｷ ｷﾞャﾘ (4WD)	13,200	令和3年～令和5年
ｽｽﾞｷ ﺧﾞﾌﾞﾘｰ	132,000	令和3年～令和4年
ｽｽﾞｷ ﾜｺﾝR	253,440	令和3年～令和5年
ﾗｲﾄﾞｰｽ	419,904	平成29年～令和4年
ｼﾙﾊﾞｰｼｽﾃﾑ1式	1,838,832	令和2年～令和7年
ﾃﾞｼﾞﾀﾙ複合機	190,512	平成30年～令和5年
ﾌｧｯｸｽ機	8,844	令和3年～令和4年

4. 配分金収入の増加に連動する支出（配分金支出、材料費等支出）に限り予算額を超えて執行することが出来る。

5. 労働者派遣事業受託収入の増加に連動する支出に限り、予算額を超えて執行することが出来る。

令和3年度 収支予算内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	合計
	シルバー人材センター事業			共通事業		
	就業機会提供事業	就業機会確保事業	計			
<b>I 一般正味財産増減の部</b>						
<b>1. 経常増減の部</b>						
<b>(1) 経常収益</b>						
<b>受託事業収益</b>	62,440,000	1,060,500	63,500,500		4,499,500	68,000,000
受取配分金	57,440,000		57,440,000			57,440,000
受取材料費	5,000,000		5,000,000			5,000,000
受取事務費		1,060,500	1,060,500		4,499,500	5,560,000
<b>労働者派遣事業収益</b>		2,380,000	2,380,000			2,380,000
労働者派遣事業収益		2,380,000	2,380,000			2,380,000
<b>受取会費</b>				370,000	370,000	740,000
正会員受取会費				360,000	360,000	720,000
賛助会員受取会費				10,000	10,000	20,000
<b>受取補助金等</b>		19,600,000	19,600,000			19,600,000
受取連合交付金		9,800,000	9,800,000			9,800,000
受取市区町村補助金		9,800,000	9,800,000			9,800,000
<b>受取寄付金</b>						
受取寄付金						
<b>特定資産運用益</b>				500	500	1,000
特定財産受取利息				500	500	1,000
<b>雑収益</b>				5,000	5,000	10,000
受取利息				500	500	1,000
雑収益				4,500	4,500	9,000
<b>経常収益計</b>	62,440,000	23,040,500	85,480,500	375,500	4,875,000	90,731,000
<b>(2) 経常費用</b>						
<b>事業費</b>	61,440,000	29,100,000	90,540,000			90,540,000
支払配分金	57,440,000		57,440,000			57,440,000
支払材料費等	4,000,000		4,000,000			4,000,000
役員報酬		400,000	400,000			400,000
給料手当		7,200,000	7,200,000			7,200,000
法定福利費		1,200,000	1,200,000			1,200,000
退職給付費用		124,000	124,000			124,000
中退共掛金費用		502,000	502,000			502,000
福利厚生費		85,000	85,000			85,000
臨時雇賃金		2,171,000	2,171,000			2,171,000
研修費		40,000	40,000			40,000
会議費		15,000	15,000			15,000
旅費交通費		145,000	145,000			145,000
通信運搬費		865,000	865,000			865,000
減価償却費						
什器備品費		100,000	100,000			100,000
消耗品費		1,045,000	1,045,000			1,045,000
修繕費		350,000	350,000			350,000
印刷製本費		638,000	638,000			638,000
光熱水料費		110,000	110,000			110,000
賃借料		3,027,000	3,027,000			3,027,000
保険料		1,335,000	1,335,000			1,335,000
諸謝金		6,555,000	6,555,000			6,555,000
租税公課		423,000	423,000			423,000
支払負担金						
組織活動助成費		150,000	150,000			150,000
委託費		2,180,000	2,180,000			2,180,000
教材費		30,000	30,000			30,000
支払利息						
支払手数料						
貸倒損失						
雑費		410,000	410,000			410,000
<b>管理費</b>					4,875,000	4,875,000

**令和3年度 収支予算内訳表**  
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	合計
	シルバー人材センター事業			共通事業		
	就業機会提供事業	就業機会確保事業	計			
役員報酬					930,000	930,000
給料手当					795,000	795,000
法定福利費					130,000	130,000
退職給付費用					16,000	16,000
中退共掛金費用					50,000	50,000
福利厚生費					10,000	10,000
臨時雇賃金					139,000	139,000
会議費					30,000	30,000
旅費交通費					50,000	50,000
通信運搬費					100,000	100,000
減価償却費						
什器備品費					30,000	30,000
消耗品費					119,000	119,000
修繕費						
印刷製本費					1,238,000	1,238,000
光熱水料費						
賃借料					195,000	195,000
保険料					105,000	105,000
諸謝金					120,000	120,000
租税公課					27,000	27,000
支払負担金					260,000	260,000
委託費					70,000	70,000
支払利息					70,000	70,000
支払手数料					150,000	150,000
支払委託金等返還 雑費					241,000	241,000
<b>経常費用計</b>	61,440,000	29,100,000	90,540,000	0	4,875,000	95,415,000
<b>評価損益等調整前当期経常増減額</b>	1,000,000	△ 6,059,500	△ 5,059,500	375,500	0	△ 4,684,000
基本財産評価損益等						
特定資産評価損益等						
投資有価証券評価損益等						
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
<b>当期経常増減額</b>	1,000,000	△ 6,059,500	△ 5,059,500	375,500	0	△ 4,684,000
<b>2. 経常外増減の部</b>						
<b>(1) 経常外収益</b>						
固定資産売却益	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
<b>(2) 経常外費用</b>						
固定資産売却(除却)損	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	1,000,000	△ 6,059,500	△ 5,059,500	375,500	0	△ 4,684,000
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	5,750,000
一般正味財産期末残高	1,000,000	△ 6,059,500	△ 5,059,500	375,500	0	△ 4,684,000
<b>II 指定正味財産増減の部</b>						
<b>III 正味財産期末残高</b>	1,000,000	△ 6,059,500	△ 5,059,500	375,500	0	1,066,000